

「目の前の子どものためのきらめきプラン」

教育長 後藤 光良

「守谷市の学校教育」は、市、市議会関係者はじめ多数の方に配布されています。読まれた方からは、守谷市の学校教育の様子や各学校の特色がよくわかる、また、先生方が子どもたちのために努力されていることがよく伝わってくるとの評価を得ています。

学校の教育活動の様子を知ってもらう機会としてはホームページや学校だよりなどがあります。特に、ここ数年、学校の努力によりホームページが充実し、子どもたちの活動の様子や先生方の研修の様子などが楽しく、丁寧に紹介されるようになりました。ホームページを見られる方は保護者や子どもたち、地域の方、学校関係者など幅広い方々です。中には、守谷に転居を予定し子どもが通う学校を知りたいために見る人、学校訪問の事前資料として見る方などもあります。今年、教育委員会に來られた山形県小国町教育委員会や沖縄県教育委員会の方たちも市の教育活動や訪問予定の学校の様子を十分に調査してきていました。小国町教育委員会から一貫教育のアドバイザーとして石井室長が招待を受けましたが、きっかけはホームページでした。他では見られない特色ある取り組みであり、小国町でも参考にしたい内容であったこと、そして、全学校のホームページに一貫教育のコーナーがあり、市全体で取り組んでいることがよくわかったことを理由として挙げていました。学校の方針、取組を理解して協力してもらうために大変有効な手段となっています。

しかし、「守谷市の学校教育」の最大のねらいは、先生方が互いの取組を共有し、自分たちの教育活動の参考とし、子どもたちの指導に役立てることにあります。また、自分たちの取組について自信と課題をもってもらう資料としても有効であると考えています。

本市の重点事業「守谷型保幼小中高一貫教育＝きらめきプラン」も2年目を迎え、「学びのプラン」を基にした学習指導や生活指導の充実が図られ、外国語活動や情報教育に道徳教育も加わりました。「いじめ防止フォーラム」、「いばらき教育の日合同あいさつ運動」が実施され、「保幼小連絡協議会」や「交流教室」、「守谷しぐさ」など実りの多い年となりました。26年度の「守谷市の学校教育」はその様子が伝わるよう編集を変更いたしました。「きらめきプラン」の目標は、「世界で輝く人づくり～確かな学力・豊かな心・健やかな体をはぐくみ、将来に向かって努力できる児童生徒の育成」です。皆さんに読んでもらうことで、自分たちの取組を確認し、次年度のさらなる充実・発展を期し、子どもたちのために共に取り組んでいきたいと考えています。

守谷市教育全体図

【守谷市民憲章】

- ・水と緑に親しみ、自然を愛し、美しいまちをつくります。
- ・豊かな心を育て、体をきたえ、健康なまちをつくります。
- ・教育文化を高め、個性を伸ばし、うるおいのあるまちをつくります。
- ・明るい家庭をきずき、きまりを守り、平和なまちをつくります。
- ・互いに助け合い、責任を果たし、生きがいのあるまちをつくります。

守谷市総合計画

守谷市の学校教育

茨城県学校教育指導方針

【新しい時代をたくましく生きぬく人づくりを目指して】

- 1 思考力、想像力に富み、正しく判断して実行する人間の育成
- 2 個性を伸ばし、豊かな心をそなえた、基礎的・基本的な知識をしっかりと身に付けた人間の育成
- 3 生涯にわたって、知識や教養を磨き、社会の発展に貢献する人間の育成
- 4 家庭・地域の教育力を高め、互いに助け合い、学び合う人間の育成

《社会教育（生涯学習）》

義務と責任を果たす心豊かな人づくり
を推進する社会教育

《学校教育（基礎教育）》

学力と安全と成長を保障する学校教育

【生涯学習事業】

- 1 豊かな生活を目指した学習機会の充実と人材バンクを活用する。
- 2 学校、家庭、地域社会の連携による教育を推進する。
- 3 学習活動の発表の場の提供と地域交流の拠点としての公民館活動を推進する。
- 4 健康づくりの推進とスポーツ活動の充実を図る。
- 5 郷土愛を深めるため、文化財の保存及び周知を図る。
- 6 放課後子どもプランの充実と児童の安心・安全の確保に努める。

【図書館事業】

- 1 すべての市民に、気軽にいつでも気持ちよく利用される図書館を目指す。
- 2 市民の知的欲求を保障し、日常生活に生かすため図書館機能の強化とサービスの充実を図る。
- 3 施設や設備は安全に留意して、誰にでも使いやすい図書館を目指す。

【給食センター事業】

- 1 正しい食習慣の形成、好ましい人間関係の育成、栄養管理と健康増進、食の在り方について教育の一環として給食を実施する。
- 2 学校給食を安全に安定して提供するため、徹底した衛生管理を行う。

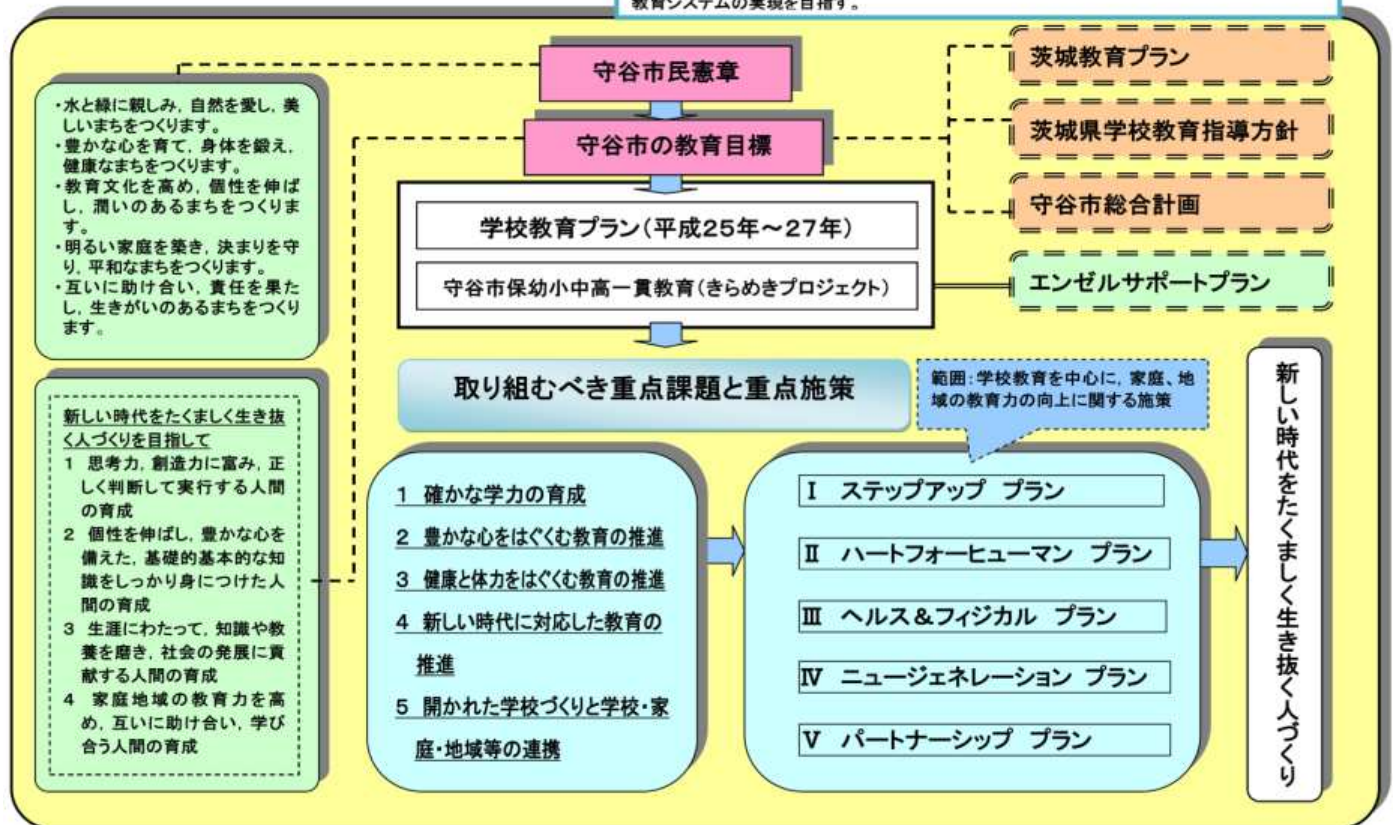
【学校教育課・指導室事業】

- 1 児童生徒が快適な環境のもとで学習できるようにするとともに、登下校時の安全確保や不審者侵入に対する対応等、学校の危機管理体制の確立を図る。
- 2 新しい時代をたくましく生きぬく人づくりを目指し、以下の学校教育プランを推進する。
 - ①ステップアッププラン
 - ②ハートフォーフューマンプラン
 - ③ヘルス&フィジカルプラン
 - ④ニュージェネレーションプラン
 - ⑤パートナーシッププラン

平成26年度守谷市学校教育全体構造図

教育プランの目指す教育システム

国の改革に対応するとともに本市の実状を踏まえ、市民の要望に応える「教育施策」を実施することで「家庭・地域発の教育の取り組み」を誘発し、市民自らが子どもの教育に関わっていく教育システムの実現を目指す。



平成26年度 守谷市学校教育プラン

学校は、義務教育9年間を見通し、守谷市保幼小中高一貫教育(きらめきプロジェクト)を推進します。(※ ◎は、守谷市保幼小中高一貫教育推進の柱)

I ステップアップ プラン(確かな学力の育成)

児童生徒に確かな学力を身につけさせることは、学校教育にとって最重要課題であります。確かな学力の育成のためには、児童生徒が自ら学習する喜びを実感して、学び続けることが大切です。学校は学習指導要領に基づき、確かな学力の育成に努めます。また、地域や子どもの実態に応じた特色ある学校づくりを積極的に進めます。

- ◎基礎的・基本的な知識の確実な習得と指導法の工夫・改善
- ◎言語活動の充実による思考力・判断力・表現力の育成と学習意欲の向上
- 個に応じた教育の積極的な推進
- ◎学習習慣の確立
- 特別支援教育の充実

III ヘルス&フィジカル プラン(健康と体力をはぐくむ教育の推進)

子どもたちの体力低下が著しいといわれています。その解決のために、「食に関する指導」や「体力づくり」等の一貫した取組を進め健やかな児童・生徒を育てます。また、子どもたちの安全は教育活動を支える最重要課題であります。安全についての考え方を子どもたちに周知徹底するとともに、安全確保のための万全な体制をつくり、安全安心の学校づくりを目指します。

- ◎体力の向上
- 健康教育の充実
- ◎危機管理体制の確立と安全教育の実施

II ハートフォーヒューマン プラン(豊かな心をはぐくむ教育の推進)

近年、規範意識や道徳性の欠如等の問題が叫ばれています。こうした問題の解決のため、他人を思いやる心や倫理観、責任感等の育成を図り、心豊かな児童・生徒を育てます。

- ◎基本的行動様式の徹底指導と基本的生活習慣の確立
- ◎道徳教育の充実と豊かな人間性の育成
- 「ゼロトレランス」の考えを取り入れた生徒指導体制の構築
- 一人一人を大切に、明るい社会を築いていくとする人権教育の推進
- 教育相談体制の充実

IV ニュージェネレーション プラン(新しい時代に対応した教育の推進)

21世紀を生きる子どもたちには、新しい時代に対応した教育が必要です。守谷市においては、子どもたちが自らの力で将来を切り開いていくために必要な、外国語教育・情報教育・環境教育・キャリア教育の充実を図ります。

- ◎国際理解教育、外国語教育の充実と英語で話す力の向上
- ◎情報教育の推進とコンピュータ活用能力の向上
- 環境教育の推進
- ◎キャリア教育の推進

V パートナiership プラン(開かれた学校づくりと家庭・地域等の連携)

児童生徒にとって、学校・家庭・地域は大切な学びの空間です。いま、それぞれの独自性を生かしながら連携していくことが望まれています。学校は積極的に情報を公開することで、信頼される学校づくりを進めるとともに、家庭・地域と連携し、みんなで子どもたちを育てる教育のシステムづくりを推進します。

- ◎地域社会への授業公開と積極的な情報発信
- 特色ある学校づくりの推進
- サポートチーム(生徒指導連絡協議会)による生徒指導体制の充実
- 地域ボランティアとの連携による登下校時の児童生徒の安全確保体制の確立

守谷市保幼小中高一貫教育